

資料提供	
令和3年3月5日	
担当課(室)	産業技術政策課
担当者	矢野、宮本
電話番号	073-441-2355

# 和歌山県 アフターコロナ実用開発実証推進事業 各プロジェクトが始動！

和歌山県では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い生じた新たな社会的課題（公的機関が有する課題）を解決しようとする**県内事業者又は県内外の複数の事業者・大学等からなるコンソーシアムを支援し、県内外の技術やアイデアの結集・共創を通じた革新的な技術・サービスを創出**することを旨とする「**和歌山県アフターコロナ実用開発実証推進事業**」を実施しています。

この度、以下の**4つのプロジェクト**が始動しましたのでお知らせします。

採択事業者	本社所在地 (県内拠点所在地)	採択テーマ	取組概要
(株)ウフル	東京都港区 (白浜町)	「青果バリューチェーンDB」構築による一元管理、リアルタイム可視化	フードロス対策として、自社の所有する独自のブロックチェーン技術を活用し、各青果物の、時間・位置・金額・生産者に等に関する情報を効率的に取得、データベース化し、リアルタイムに一元管理することができる青果バリューチェーンデータベース(DB)の構築に取り組む。 【課題提供機関】 和歌山市中央卸売市場
(株)ウフル	東京都港区 (白浜町)	「売り子ール」導入によるドライブスルーシステムの実現	市場内の密を回避するため、自社のモバイルオーダーシステム「売り子ール」を卸売市場向けにアップデートし、和歌山から全国で同様の課題を抱える市場に同システムを展開することを目指す。 【課題提供機関】 和歌山市中央卸売市場
クオリティソフト(株)	白浜町	和歌山大学教育学部附属小学校の課題解決	コロナ禍において、児童のプライバシーや著作権が守られ、有害な情報などからも守ることができる安心・安全なオンライン授業環境の構築が必須であることから、児童の状況を把握しながら、現実環境と遜色ないコミュニケーションの機会を確保することができるオンラインプラットフォームの開発を行う。 【課題提供機関】 和歌山大学教育学部附属小学校
(株)グローバー	和歌山市	スマートグラスを用いた医療支援システム	コロナ禍における診療現場の安心・安全を維持するため、電子カルテが管理されているナースステーションの3密を防ぐ新たな形の医療支援システムの開発を行う。 【課題提供機関】 和歌山県立医科大学

## 【参考】県の支援内容

本事業に採択されたプロジェクトには、以下の支援メニューを提供します。

- コア技術をもったカウンターパート候補（大学研究者や研究開発型ベンチャー企業）との**マッチングやネットワーク構築の機会**（令和2年度）
- 事業計画、ゴールイメージ、ビジネスモデルの策定のための**ハンズオン（伴走型）支援**（令和2年度）
- 概念実証や事業仮説の検証を行うために**必要な資金**（令和2年度及び令和3年度）※

※○対象経費：公的機関が有する社会的課題の解決策に係る実用開発及び実証に要する経費

○補助額：**2000万円以内／プロジェクト**（令和2年度：1000万円以内、令和3年度：1000万円以内）

○補助率：**3/4**